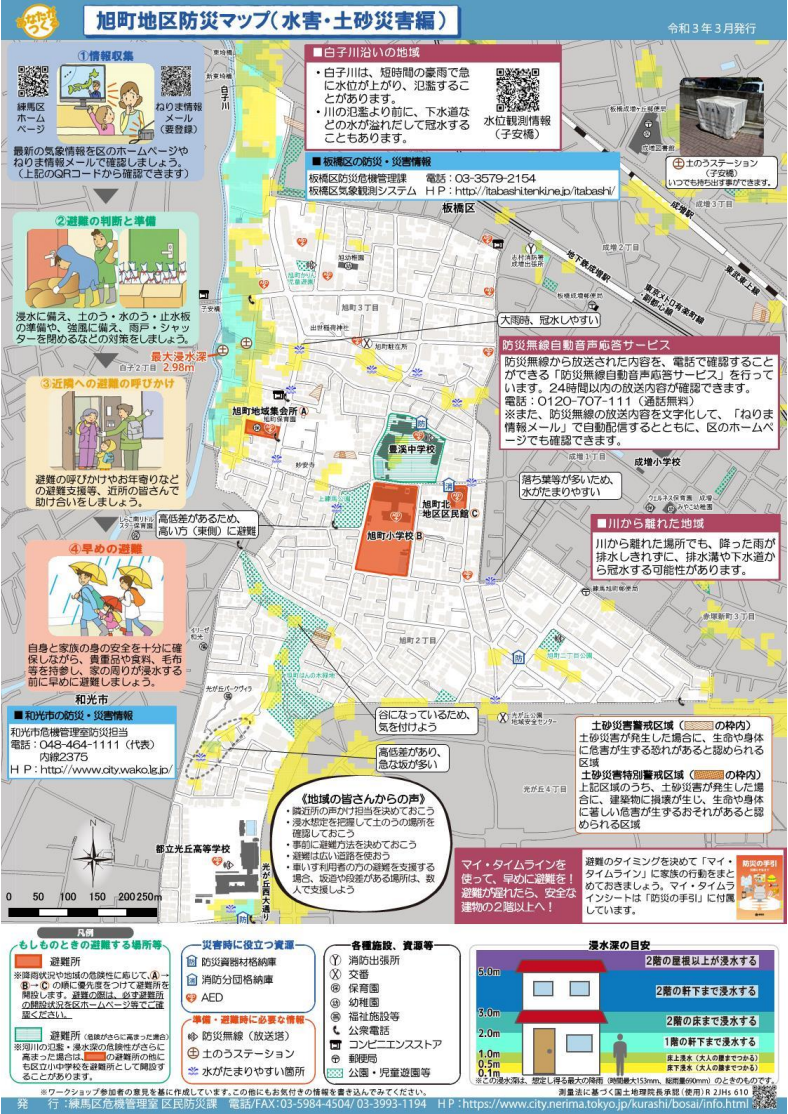


地域別防災マップの作成

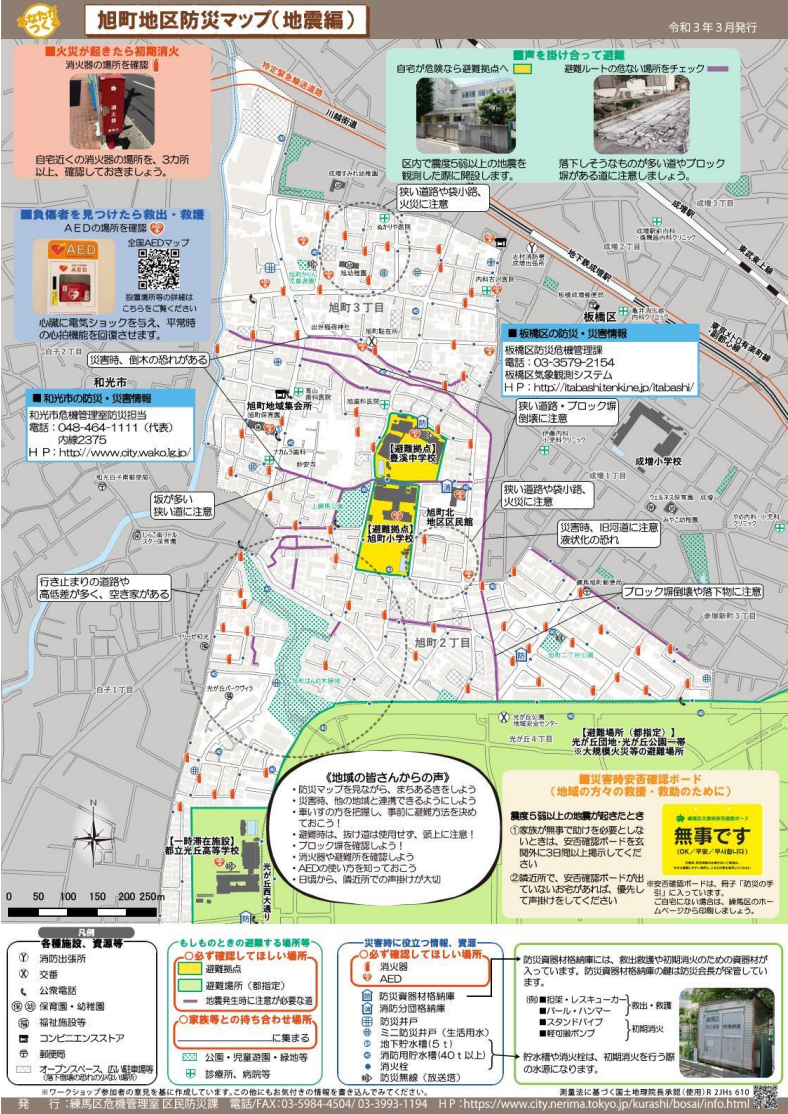
練馬区

- まち歩きやワークショップを実施するなど、地域住民との協働でその地域特有のリスクや防災資源を記載した、地域別防災マップを作成。
- マップ作成後は、対象地域に全戸配布。また、マップを活用した訓練を実施。
- 水害リスクの高い地区を対象としており、令和6年度末までに13地区で作成完了予定。令和7年度末までに14地区作成する予定。

地域別防災マップ
表(水害・土砂災害編)



裏(地震編)



地域別防災マップを活用した訓練の実施

練馬区

「地域別防災マップ」作成後は、消防、警察、気象庁と連携し、水災害のリスクを正しく認識し、自らの命を守る行動について地域住民が学ぶ避難訓練を実施している。地域住民が主体的に訓練実施を継続できるよう、区が働きかけながら支援していく。



ワークショップの様子



戸別訪問・避難の呼びかけ訓練実施状況

【訓練の成果・課題】

地域によってはすべての避難ルートに危険が伴う場合が想定される。

台風最接近時でなく事前の避難が必要なことや、各避難ルートのリスクについて情報を共有することが重要であるとの認識を参加者の間で共有した。